















※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 産業復興の支援				
1 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業費   産業復興支援室	被災した中小企業等がグループを形成して「復興事業計画」を策定し、県の認定を受けた場合に、そのグループに参加する事業者が行う施設復旧等の費用の一部を支援します。 ・補助対象者 台風第19号により被害を受けた中小企業者及び中小企業事業協同組合等 ・補助対象経費 施設、設備の復旧費用等 ・補助率 3/4以内(中堅企業等は1/2以内) ・補助限度額 1者当たり15億円			
	R2予算	6,601,421	R1当初 [R1.11月補正]	0 [5,283,187]
2 地域企業再建支援事業費   産業復興支援室	被災した中小企業等が事業を再建し、持続的発展に向けて取り組む復旧や販路開拓等の費用の一部を支援します。 ・補助対象者 台風第19号により被害を受けた中小企業者及び中小企業事業協同組合等 ・補助対象経費 広報費、展示会出展費用等 ・補助率 3/4以内 ・補助限度額 (下限) 1者当たり200万円超 (上限) 1者当たり3,000万円			
	R2予算	518,250	R1当初 [R1.11月補正]	0 [525,000]
◎ IT人材・IT産業の集積				
【創】 3 信州ITバレー構想推進事業費 [070403]   創業・サービス産業振興室	産学官が連携しIT人材・IT産業の集積を目指す信州ITバレー構想を実現するため、県内の先進的なプロジェクトへの重点支援や国内外への情報発信・プロモーションを実施し、成功事例を創出・波及します。 【新】・ワールドIT人材フォーラム(仮称)の開催やナガノITイノベーションデイズ(仮称)の実施により国内外への情報発信・プロモーションを展開 ・信州ITバレー推進協議会に専門人材を配置し、県内の先進的なプロジェクトを重点支援 *IT産業の1従業員当たりの売上高:1,507万円(2017年)→2,000万円(2025年) *AI・IoT等導入率:9.4%(2018年度)→50.0%(2021年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	32,088	R1当初 [R1.9月補正]	0 [16,749]

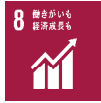



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 成長期待分野への展開				
【創】 4 信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業費 [070501]  ものづくり振興課	本県の強みである材料技術や精密加工技術などを活かした県内企業の本格的な医療機器産業への参入を促進するため、国内における新規医療機器の開発・事業化と世界市場への医療機器部材の供給、医療機器開発人材の育成を支援します。 【新】 ・県内企業や大学等の人材が医療機器開発人材の育成講座を受講する際の経費を支援 ・専門家の知見を活用し、医療機器の開発・事業化を支援(信州医療機器事業化開発センター) ・市場調査に基づき世界市場への医療機器部材の供給を支援(信州メディカルデバイスグローバル展開センター) *医療機器開発支援件数:10件(2020年度) *海外への部材供給支援件数:10件(2020年度) *医療機器開発人材の育成件数:5件(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	68,657	R1当初	62,657
【地】 5 航空機システム拠点形成推進事業費 [070501]  ものづくり振興課	県内における航空機産業の集積化を加速するため、航空機システムに関する人材育成から研究開発、実証試験までを一貫して支援します。 ・事業主体 長野県、公益財団法人長野県テクノ財団 公益財団法人南信州・飯田産業センター ほか ・補助率 1/2～10/10(補助金) *航空機産業に取り組む企業数:75社(2018年度)→100社(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	55,582	R1当初	62,784
【新】【地】 6 環境負荷低減等に向けた革新的材料技術活用促進事業費 [070501]  ものづくり振興課	環境負荷低減等を実現するものづくり産業を創出するため、大学等の革新的な材料技術と県内ものづくり企業の優れた加工技術を融合し、素材や生産工程の高度化等を図る取組を支援します。 ・産学官で構成するコンソーシアムの構築 ・県内企業の材料高度化等のモデルとなるプロジェクトの構築 *コンソーシアムの設置:1件(2020年度) *モデルプロジェクトの構築:3件(2020年度) *プロジェクト実施による獲得金額:100,000千円以上(2029年度)			
	R2予算	10,000	R1当初	0
7 食品製造業振興ビジョン推進事業費 [070502]  ものづくり振興課	産官学連携による食品開発や、機能性の科学的根拠の取得を行うとともに、発酵食品等の情報を県内外に広く発信し、ブランド化を推進します。 【新】 ・インフルエンサーの招へい、発酵ツアーの企画提案による「発酵・長寿」ブランドの発信 ・コーディネーターの配置による機能性食品開発への支援 *新食品開発件数:20件(2019年度)→20件(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	21,485	R1当初	24,410

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
8 産業集積促進事業費 [070303]  産業立地・経営支援課	今後成長が見込まれる産業分野を中心に集中的な企業誘致を行うとともに、信州創生に向け本社・研究所等の誘致に取り組み、県内産業の振興・稼ぐ力を高めます。 【拡】 ・ICT産業の立地に対する助成について助成額を拡充 ・新規立地企業の設備投資等に対する助成 ・本社等の移転に対する助成 *企業立地件数:26件(2020年) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
9 SDGs推進企業支援事業費 [070101][070302]  産業政策課 産業立地・経営支援課	長野県SDGs推進企業登録制度の普及・PRやSDGsに取り組む中小企業の経営価値・社会的価値の向上を促し、事業機会の創出・拡大を支援することで、持続可能な社会と産業振興の実現を目指します。 【新】 ・専用WEBサイトによる長野県SDGs推進企業登録制度・登録企業のPR 【新】 ・SDGsをテーマとしたビジネスマッチングの開催 ・SDGsを活用した取組への助成と伴走支援 *長野県SDGs推進企業登録制度の登録数:400者(2020年) (地方創生推進交付金活用事業)			
◎ 日本一創業しやすい県づくり				
【創】 10 創業・起業支援強化事業費 [070402]  創業・サービス産業振興室	次世代産業を創出するため、県内の創業に関する情報を集約し、創業を志す者や企業、大学関係者等の交流の中から新たなビジネスアイデアを創造し、創業を支える環境の整備等により、ベンチャーエコシステムの形成を目指します。 【新】 ・サザンガク(松本市)と連携した創業支援拠点の新設 ・スタートアップ期の事業者の伴走支援を実施し、成長を加速化 ・地域の課題をビジネスの手法で解決する創業者に対し助成 *開業率:3.7%(2017年度)→6%(2021年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
◎ 新しい働き方の促進				
【創】【地】 11 リゾートテレワーク推進事業費 [070401]  創業・サービス産業振興室	首都圏等からの新たな人の流れを創出し、地域の活性化を図るため、リゾート地で一定期間、「仕事」と「休暇」を両立する新たなライフスタイル(ワーケーション)の受入体制構築・PRを実施します。 【新】 ・東京オリンピック・パラリンピックを契機とした全国イベントの開催 ・県内のリゾートテレワーク受入環境づくりを支援 ・都市圏企業等を対象としたPRの実施 *リゾートテレワーク実施者数:400人(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業)			

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>								
<p>◎ 県内企業の経営力向上支援</p>									
<p>12 中小企業融資制度資金 [070304]</p>  	<p>金融機関、長野県信用保証協会等と協調し、中小企業者に低利な資金をあっせんするとともに、信用保証料の一部を補助することにより、中小企業者の事業活動に必要な資金を円滑に供給します。</p> <p>【新】・信州創生推進資金(IT産業向け)の新設 【拡】・信州創生推進資金(事業承継向け)の拡充(貸付利率を0.1%引き下げるとともに貸付対象者を拡充) ※融資可能額700億円を維持しつつ、預託実績を踏まえ予算額を減額しました。</p> <p>*県施策に適合する方向へ中小企業者を誘導する資金の利用件数:830件(2020年度)</p> <table border="1" data-bbox="549 689 1503 757"> <tr> <td>産業立地・経営支援課</td> <td>R2予算</td> <td>30,483,115</td> <td>R1当初</td> <td>47,279,883</td> </tr> </table>				産業立地・経営支援課	R2予算	30,483,115	R1当初	47,279,883
産業立地・経営支援課	R2予算	30,483,115	R1当初	47,279,883					
<p>【創】 13 中小企業経営力向上事業費 (一部再掲) [070302]</p>  	<p>県内中小企業の経営力の向上を図るため、AI・IoT等先端技術の利活用や、中核企業の育成支援、プロフェッショナル人材の活用による経営革新などの取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材によるマッチング支援や先端ツールの導入支援により、県内中小企業のAI・IoT等先端技術の利活用を促進 ・産業支援機関の連携により中核企業へのステップアップを支援 <p>【拡】・プロフェッショナル人材戦略拠点に新たに副業・兼業担当マネージャーを配置し、県内企業と県外人材マッチングを支援</p> <p>*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年) (一部 地方創生推進交付金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="549 1169 1503 1236"> <tr> <td>産業立地・経営支援課</td> <td>R2予算</td> <td>141,014</td> <td>R1当初</td> <td>135,364</td> </tr> </table>				産業立地・経営支援課	R2予算	141,014	R1当初	135,364
産業立地・経営支援課	R2予算	141,014	R1当初	135,364					
<p>14 小規模事業・中小企業連携組織支援事業費 [070102]</p>  	<p>小規模事業者の経営改善を支援するとともに、中小企業者の事業活動の共同化や経営基盤の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 商工会、商工会議所及び各連合会 長野県中小企業団体中央会 ・補助率 10/10以内 <p>*巡回・窓口相談回数:148,000回(2020年度) *講習会等による指導回数:2,250回(2020年度) *講習会等参加者数:38,000人(2020年度)</p> <table border="1" data-bbox="549 1612 1503 1680"> <tr> <td>産業政策課</td> <td>R2予算</td> <td>2,474,310</td> <td>R1当初</td> <td>2,505,516</td> </tr> </table>				産業政策課	R2予算	2,474,310	R1当初	2,505,516
産業政策課	R2予算	2,474,310	R1当初	2,505,516					
<p>◎ 地酒産業の振興・活性化</p>									
<p>15 日本酒・ワイン等振興事業費 [070601]</p> 	<p>県産日本酒やワイン等の品質向上やPRにより、信州地酒のブランド化、認知度向上を図り、信州地酒産業の活性化を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本酒醸造指導を目的とした醸造専門家等の配置 ・里親ワイナリー制度による新規参入希望者への技術習得支援 <p>*全国新酒鑑評会での純米酒の金賞受賞数:1蔵(2019年度)→3蔵(2020年度) *里親ワイナリー研修受講者3名(2019年度)→4名(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金、地方創生推進交付金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="549 2036 1503 2103"> <tr> <td>日本酒・ワイン振興室</td> <td>R2予算</td> <td>35,186</td> <td>R1当初</td> <td>43,192</td> </tr> </table>				日本酒・ワイン振興室	R2予算	35,186	R1当初	43,192
日本酒・ワイン振興室	R2予算	35,186	R1当初	43,192					




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 産業人材の育成・確保								
16 産業人材育成支援事業費 [070701] 	産業人材を育成・確保していく上で直面している様々な課題に対応するため、産学官関係者が連携し、県民のライフステージに応じたキャリア教育やリカレント教育などの支援を図ります。 【新】 ・企業内のIT化を推進する人材を育成するための講習会を開催 ・児童生徒段階からものづくり等に接する機会を提供する講座等を実施							
人材育成課	*信州・未来のひとづくり塾受講者数:1,789人(2018年度)→1,800人(2020年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="549 616 1500 689"> <tr> <td>R2予算</td> <td>195,039</td> <td>R1当初</td> <td>196,103</td> </tr> </table>				R2予算	195,039	R1当初	196,103
R2予算	195,039	R1当初	196,103					
17 工科短期大学校・技術専門学校運営事業費 [070702] 	地域での就業を促進するため、必要な技能・知識等の習得に向けた職業訓練を実施します。 ・新規学卒者や離転職者等を対象とした職業訓練を工科短期大学校・技術専門学校で実施 ・離転職者や障がい者を対象とした職業訓練を民間教育訓練機関等に委託							
人材育成課	*工科短期大学校就職率:99%(2018年度)→100%(2020年度) <table border="1" data-bbox="549 1008 1500 1077"> <tr> <td>R2予算</td> <td>1,115,626</td> <td>R1当初</td> <td>1,007,447</td> </tr> </table>				R2予算	1,115,626	R1当初	1,007,447
R2予算	1,115,626	R1当初	1,007,447					
18 NAGANOで働く魅力発信事業費 [070802] 	若年人材の県内企業への就業を促進するため、インターンシップの推進、シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会、SNSを活用した情報発信等を実施します。 【新】 ・信州UIJターンアンバサダーによるUIJターン促進のための長野県の魅力発信 【拡】 ・インターンシップマッチングフェアを開催(3回→4回) ・インターンシップ参加経費を助成 ・シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会を開催 ・ポータルサイト「シューカツNAGANO」による県内就職情報の発信							
労働雇用課	*Uターン就職率:40%(2020年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="549 1534 1500 1601"> <tr> <td>R2予算</td> <td>23,337</td> <td>R1当初</td> <td>24,789</td> </tr> </table>				R2予算	23,337	R1当初	24,789
R2予算	23,337	R1当初	24,789					
【新】 19 社会人を対象としたUIJターン促進事業費 [070802] 	深刻な県内産業の人手不足の解消や人口の社会増を図るため、都市部在住の第二新卒者を含む社会人をターゲットに県内企業への就業を促進します。 ・首都圏在住社会人向けUIJターン転職説明会の開催 ・自社及び地域に関する魅力発信力の向上等を図る企業向け研修会の開催							
労働雇用課 信州暮らし推進課	*移住者数:2,800人(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="549 1915 1500 1989"> <tr> <td>R2予算</td> <td>17,108</td> <td>R1当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R2予算	17,108	R1当初	0
R2予算	17,108	R1当初	0					



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
20 ジョブカフェ信州運営事業費 [070802] 	若年者の職業的自立を促し安定した雇用に結びつけるとともに、県内企業の若手人材確保のため、就職氷河期世代への就労支援を充実するほか、学生を含め45歳未満までの若年者を対象に就労支援を実施します。 【新】 ・正社員チャレンジ事業において、新設の専門相談員(メンター)によるマンツーマン研修を実施 【拡】 ・シューカツNAGANOキャリア相談室(銀座NAGANO内)による首都圏大学との連携や県内企業支援を強化 ・若年者の就業支援のため、キャリアコンサルティングや職業紹介等のサービスをワンストップで提供							
労働雇用課	*ジョブカフェ信州利用者の就職者数:730人(2020年度) <table border="1" data-bbox="549 674 1506 739"> <tr> <td>R2予算</td> <td>85,887</td> <td>R1当初</td> <td>82,859</td> </tr> </table>				R2予算	85,887	R1当初	82,859
R2予算	85,887	R1当初	82,859					
21 女性・障がい者・高齢者等の就業支援事業費 [070801][070802]   	労働力人口のさらなる減少が見込まれる中、県内産業の活力維持のために必要となる様々な人材を育成・確保するため、女性・障がい者・高齢者等の多様な人材の就業を支援します。 ・地域ごとに女性就業支援員を配置し、女性に対する相談からインターンシップまでワンストップの就業支援等を実施 ・就業継続のためのセミナーや交流会を開催 【拡】 ・就職困難者に対する職業紹介等の就労支援を新たにひきこもり等を対象に加えて実施 【拡】 ・障がい者雇用の普及啓発セミナーや合同企業説明会に加え新たに企業見学ツアーを開催 ・生きがい就労をテーマとした公開講座を開催							
労働雇用課	*事業に参加した女性の就職者数:300人(2020年度) *事業参加企業における新規雇用障がい者数:30名(2020年度) *公開講座に参加した高齢者の就職者数:60人(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金、地方創生推進交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="549 1323 1506 1391"> <tr> <td>R2予算</td> <td>88,682</td> <td>R1当初</td> <td>84,347</td> </tr> </table>				R2予算	88,682	R1当初	84,347
R2予算	88,682	R1当初	84,347					
【創】 22 外国人の就業促進事業費 [070802] 	外国人材の県内企業への就業を促進するため、雇用についての企業向けサポート窓口の設置や、外国人材向けの合同企業説明会(グローバルキャリアフェア)を実施します。 【新】 ・外国人材を雇用したい企業が相談できるサポート窓口を設置 ・外国人材向けの合同企業説明会を開催							
労働雇用課	*相談企業のうち、採用に結びついた割合:80% *グローバルキャリアフェア等における留学生等就職内定者数:6人(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="549 1771 1506 1832"> <tr> <td>R2予算</td> <td>10,513</td> <td>R1当初</td> <td>2,658</td> </tr> </table>				R2予算	10,513	R1当初	2,658
R2予算	10,513	R1当初	2,658					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】 23 UIJターン就業・創業移住 支援事業費 [070802]  労働雇用課	県内へのUIJターンによる中小企業等への就業及び地域課題解決型の創業を促進するため、移住に係る経費を助成します。 【拡】 ・マッチングサイトの検索機能の充実 ・県内中小企業等に就職する三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成 ・地域課題の解決につながる創業を行う三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成 *移住者数:2,800人(2020年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	52,650	R1当初	46,060
◎ 稼ぐ力とブランド力向上				
【創】 24 県産品国内販路開拓事業費 [070901]  営業局	本県の「稼ぐ力」と「ブランド力」の向上を図るため、令和元年度に開設した県産品マッチングサイトの活用や、県外バイヤー・シェフ等の県内への招へいにより、県外との強固なネットワークの構築を推進します。 (対象:農産物、加工食品、伝統工芸品等) 【拡】 ・県産品マッチングサイトを活用した商談機会の充実及びバイヤーへの情報発信の強化 【拡】 ・シェフ等との連携による産地商談交流会を通じた県産品ブランド発信の強化 *「しあわせ商談サイトNAGANO」への登録サプライヤー数:400社以上 *「しあわせ商談サイトNAGANO」への登録バイヤー数:300社以上 *県外・海外バイヤー・シェフ等の県内への招聘件数:80件以上 (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	94,276	R1当初	128,884
【創】 25 県産品海外販路開拓・ブランド発信事業費 [070901]  営業局	本県産品の本格的な海外展開を推進するため、海外輸出に向けた県内の仕組みづくりや、海外でのブランド発信を推進します。 【新】 ・海外レストランや輸入商社とのネットワークの構築 【新】 ・県産品の欧州市場への展開に向けた市場調査及びブランド発信 ・海外展示商談会への出展支援や海外バイヤー商談会等の開催 *海外輸出に取り組む県内事業者数:100社以上 (一部 ふるさと信州寄附金基金、地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	42,390	R1当初	23,495
26 工業製品等国内外販路開拓推進事業費 [070301]  産業立地・経営支援課	県内中小企業の工業製品のマーケティング力強化を図るため、販路開拓や受発注取引の拡大に向けた取組を推進します。 ・マーケティングに関する相談対応、助言 ・工業製品などの国内外展示会等への出展支援 *受発注取引あっせん紹介件数:1,300件(2020年度) *国内販路開拓商談件数(工業製品):3,514件(2020年度) *海外販路開拓商談件数(工業製品):490件(2020年度)			
	R2予算	99,692	R1当初	103,294

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 観光ブランドの創造								
1 観光振興緊急対策事業費 [080203]    観光誘客課 国際観光推進室	台風第19号災害や雪不足、海外からの観光客の減少に対応し、宿泊キャンセルの早急な回復と観光需要の喚起を図るため、地域が連携する取組などを支援します。 【新】 ・インバウンド旅行者を対象とした県独自の宿泊助成 ・地域のDMO等が関係者と協働して実施する緊急対策への助成 <table border="1" data-bbox="561 689 1505 757"> <tr> <td>R2予算</td> <td>100,000</td> <td>R1当初 [R1.11月専決]</td> <td>0 [20,000]</td> </tr> </table>				R2予算	100,000	R1当初 [R1.11月専決]	0 [20,000]
R2予算	100,000	R1当初 [R1.11月専決]	0 [20,000]					
【新】 2 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたプロモーション事業費 [080204][080301][070401][070901]    観光誘客課 国際観光推進室 営業局 創業・サービス産業振興室	世界中から東京オリンピック・パラリンピック関係者、メディア、旅行者が集中して訪日する機会を捉え、長野県の認知度や興味関心の向上を図るため、県内観光地及び県産品の魅力を効果的に発信することにより、外国人旅行者の誘客促進及びブランド力強化を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・訪日海外メディア等の県内への招請 ・広域連携によるデジタルプロモーション ・中部国際空港からの訪日外国人旅行者の誘導 ・リゾートテレワークの推進 ・県内市町村と連携したNAGANOウェルカムハウス(仮称)の設置 ・選手村やパラリンピック大会等への食材・県産品提供PR ・各国のオリンピックハウスでの県産品紹介 *延べ宿泊者数:2,115万人(2020年) *外国人延べ宿泊者数:240万人(2020年) *観光消費額:7,959億円(2020年) (一部 地方創生推進交付金活用事業) <table border="1" data-bbox="561 1339 1505 1406"> <tr> <td>R2予算</td> <td>45,965</td> <td>R1当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R2予算	45,965	R1当初	0
R2予算	45,965	R1当初	0					
3 MICE誘致基盤強化事業費 [080203]  観光誘客課	高い経済効果と発信効果が見込まれるMICEの誘致をさらに進めるため、推進体制の整備など誘致基盤の強化を行います。 【新】 ・国際MICEエキスポ(IME2021)への出展 ・県内での国際会議等の開催経費を助成 ・MICE誘致推進員の設置 *国際会議等の開催:10件(2020年度) <table border="1" data-bbox="561 1729 1505 1796"> <tr> <td>R2予算</td> <td>11,981</td> <td>R1当初</td> <td>7,809</td> </tr> </table>				R2予算	11,981	R1当初	7,809
R2予算	11,981	R1当初	7,809					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】【地】 4 「Japan Alps Cycling(ジャパンアルプスサイクリング)」ブランド構築事業費 [080204]   観光誘客課	アルプスの雄大な景観や、歴史・文化など豊富な観光資源を活かし、本県を「サイクルツーリズムの聖地」として確立するため、自転車を活用した観光地域づくりを進めます。 【新】 ・サイクルツーリズムに関するマーケティング調査の実施 ・官民連携によるサイクルツーリズムの推進体制である「Japan Alps Cycling プロジェクト」による情報発信			
	*延べ宿泊者数:2,115万人(2020年) *外国人延べ宿泊者数:240万人(2020年) *観光消費額:7,959億円(2020年) (地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	7,920	R1当初	6,098
◎ 観光地域の基盤づくり				
【新】【創】 5 HAKUBAVALLEY(ハクババレー)における観光地域づくり重点支援事業費 [080101]    山岳高原観光課 国際観光推進室	広域型DMOを中心とした持続可能な観光地域づくりを展開していくため、県が指定した「重点支援広域型DMO」(HAKUBAVALLEY TOURISM)をコントロールタワーとした観光地域づくりの取組に対して助成します。 ・通年型山岳高原リゾートのブランド形成や魅力発信 ・Wi-Fi、キャッシュレス決済、多言語案内標識などインバウンド受入環境の整備 (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	20,000	R1当初	0
6 観光業就業促進・生産性向上対策事業費 [080202]   観光誘客課	慢性的な人手不足への対策と、労働生産性を上げて「稼ぐ」観光地域づくりを担う人材育成策を推進し、観光業の就業促進と生産性向上を進めます。 【創】 ・観光業における外国人材の採用、地域への定着支援 ・つながり人口を活用した観光業地域プロデューサーの発掘・養成 ・観光インターンシップの推進 ・観光業就業促進・生産性向上協議会の運営			
	*宿泊業、飲食サービス業就業者数:76,450人(2022年) (地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	14,171	R1当初	17,084










事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ インバウンド総合戦略の推進				
7 インバウンド戦略推進事業費 [080301]   国際観光推進室	インバウンド誘致を推進するため、外国人が興味を抱く多様な旅行商品の造成や受入環境の整備を進めるとともに、東京オリンピック・パラリンピックを契機としたプロモーション、マーケティングに基づく戦略的なプロモーションを実施します。 【新】 ・東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたプロモーション(再掲) 【新】 ・アウトドアと自然に異文化の要素を加えたアドベンチャーツーリズムの推進 ・外国人旅行者の長期滞在を促すNAGANOベスト1,000旅行商品造成 ・長野県内周遊フリーパス「NAGANO PASS」の造成・販売			
	*外国人延べ宿泊者数:240万人(2020年) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	R2予算	95,305	R1当初	114,334

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)								
◎ スマート農業の普及促進									
<p>【創】</p> <p>1 スマート農業導入加速化事業費 [090301][090304][090305] [090306][090401][090406]</p>    <p>農業技術課 園芸畜産課</p>	<p>農業の持続的な発展に向け、AI・ICT等を活用したスマート農業技術の積極的な導入を図るため、スマート農業機械のお試し導入を進めるとともに、ミニ研修会や農業大学校でのスマート農業教育を実施し、先端技術の農業現場への実装を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業と連携し農業経営体へ先端機器の「お試し導入」を実施 【新】・スマート農業に関するWebコンテンツを作成し、農業者への普及啓発を強化 【新】・農業大学校で外部講師によるスマート農業の講義・実習や、タブレット等を活用した授業を実施 ・タブレット型PCを活用した農業者への指導体制を整備 			<p>*スマート農業技術の導入:80経営体(2020年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)</p>	<table border="1"> <tr> <td>R2予算</td> <td>16,933</td> <td>R1当初</td> <td>27,125</td> </tr> </table>	R2予算	16,933	R1当初	27,125
R2予算	16,933	R1当初	27,125						
◎ 消費者とつながる信州の「食」の推進									
<p>2 信州・食の“地消地産”推進事業費 [090202]</p>   <p>農産物マーケティング室</p>	<p>地域における食の地消地産を推進するため、給食事業者、宿泊・飲食事業者等の県内事業者が活用する食材の信州産への「置き換え」及びその供給拠点である農産物直売所の機能強化などを進め、信州産食材の利用拡大を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 【地】・農産物直売所を活用したホテル・旅館等への物流の仕組みづくり 【地】・農産物直売所間の相互供給体制の構築と人材育成研修会の開催 【新】・農産物直売所の情報発信のためのデータベース作成 ・学校給食等での県産農産物利用拡大に向けた食材活用技術講習の開催 			<p>*売上高1億円以上の農産物直売所の売上総額: 162億円(2018年度)→180億円(2020年度) *学校給食における県産食材利用割合:46.8%(2018年度)→47.0%(2020年度) (一部 ふるさと農村活性化基金活用事業)</p>	<table border="1"> <tr> <td>R2予算</td> <td>3,308</td> <td>R1当初</td> <td>3,412</td> </tr> </table>	R2予算	3,308	R1当初	3,412
R2予算	3,308	R1当初	3,412						
<p>3 「おいしい信州ふード」の魅力発信事業費 [090201]</p>   <p>農産物マーケティング室</p>	<p>「おいしい信州ふード」の県内外への効果的な発信と新たな需要創出のため、生産者・消費者・事業者等の参加による県民運動を展開するとともに、「プレミアム」「オリジナル」「ヘリテージ」等によるブランド力の強化を図り、県産農畜水産物の魅力を一層高める取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】・大学生と連携した「地域の食」の魅力づくりと発信 ・「おいしい信州ふード」SHOPと連携した地域のテーマ食材を使った料理等を提供するフェアの開催 ・信州プレミアム牛肉の認知度向上とブランド化推進 			<p>*「おいしい信州ふード」SHOP新規加盟店数:50店(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p>	<table border="1"> <tr> <td>R2予算</td> <td>7,298</td> <td>R1当初</td> <td>9,389</td> </tr> </table>	R2予算	7,298	R1当初	9,389
R2予算	7,298	R1当初	9,389						











事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 国際水準の農産物生産と輸出の拡大				
【新】 4 輸出向け産地づくり推進事業費 [090201]   農産物マーケティング室	輸出相手国のニーズに応えられる産地の育成を支援するため、輸出向け農産物の生産・出荷体制の構築に対する支援を実施します。 ・グローバル産地計画の策定と計画に基づく取組を支援 ・選果こん包施設の衛生管理等認証の取得を支援	*県産農産物の輸出額:12億1,700万円(2018年度)→20億円(2022年度)		
	R2予算	8,250	R1当初	0
5 有機農業プラットフォーム推進事業費 [090302]    農業技術課	有機農業を推進するため、有機農業志向者の技術の習得支援や実践者の技術向上を図るとともに、有機農業に関心を持つ生産者、消費者、実需者等で構成するプラットフォームの連携強化、販路拡大等の活動を支援します。 【新】 ・プラットフォーム参加者等による勉強会の開催、先進活動への支援 【新】 ・有機JAS制度等を推進する指導員の育成	*有機農業の取組面積:355ha(2015年度)→535ha(2022年度) *有機農業推進体制の整備市町村:30市町村(2017年度)→40市町村(2022年度)		
	R2予算	3,097	R1当初	362
◎ 農業を支える担い手の育成・確保				
6 農業労働力の安定確保支援事業費 [090701]   農村振興課	農業分野における労働力不足を解消するため、JA長野県農業労働力支援センター等関係機関と連携し、特定技能外国人、障がい者、高齢者及び子育て世代など多様な人材の農業就労に向けた取組を促進します。 【新】 ・特定技能外国人の雇用受入れ及び他県とのリレー雇用体制の試行 【新】 ・福祉事業所職員を対象とした農家での農業指導者技術習得研修の実施 ・求人運営サイトを活用した求人・求職情報の一元化及びマッチング ・ハローワークとの連携による相談会の開催	*中核的経営体数:9,707経営体(2018年度)→10,000経営体(2022年度)		
	R2予算	1,186	R1当初	681
◎ 農業生産の持続性の強化				
7 信州園芸産地生産力強化事業費 [090401]   園芸畜産課	長野県農業の多様な生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。 【新】 ・海外需要の高い「もも」の生産拡大に取り組む産地に対する種苗導入や園地整備等を支援 ・革新的新技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援 ・品質向上、契約販売を推進するための集出荷施設等の整備を支援	*果樹戦略品種等の栽培面積:2,191ha(2018年度)→2,826ha(2022年度)		
	R2予算	1,049,882	R1当初	1,178,705

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
8 将来を担う種子生産者支援事業費 [090301][090404]   農業技術課 園芸畜産課	将来にわたり優良な主要農作物の種子の生産体制を維持するとともに、信州の伝統野菜等の品種の継承を図るため、種子生産者に対する支援を行います。 【新】 ・主要農作物の「種子生産ビジョン」の作成及び採種技術の強化に対する支援 ・伝統野菜等の種子生産者の採種技術の継承等に対する支援 *「長野県種子生産ビジョン」の作成(2020年度) (一部 ふるさと農村活性化基金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
9 CSF対策事業費 [090501]   家畜防疫対策室	CSF(豚熱)の感染拡大を防止するため、飼養豚等へのCSFワクチン接種や野生イノシシのCSF感染確認検査、登山道等における消毒場所の設置を行います。 ・飼養豚等へCSFワクチン接種を実施 ・CSF感染イノシシ生息区域把握のための検査を実施 ・登山道や県庁舎等においてウイルスまん延防止のための消毒場所を設置			
◎ 農業農村の活性化				
【創】 10 農ある暮らし応援事業費 [090701]   農村振興課	定年帰農や半農半Xなど農ある暮らしを志向する者に対し、アドバイザーが農業に関する相談等に対応するほか、栽培・販売方法を学ぶ機会や体験・実践メニューを提供し、多様な人材を農業・農村に呼び込み、活性化を図ります。 【新】 ・農ある暮らし見学会の開催 ・フェイスブック等の活用による情報発信力強化 ・都市圏での農ある暮らし出前講座の開催 ・市町村等の研修へアドバイザーを派遣 ・定年帰農講座、入門研修の開催 *講座を受講した農ある暮らし実践者:100人(2020年度) (一部 地方創生推進交付金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
11 農業資産等観光活用推進事業費 [090407][090603]    園芸畜産課 農地整備課	信州の疏水・ため池などの農業資産の魅力を観光資源や学びの教材として活用し、農村地域の活性化を図ります。 【新】 ・ため池の幅広い役割や魅力を発信する全国ため池フォーラムの開催 ・農業資産マップの作成や案内人養成研修会の開催による学びの推進 ・釣りを核とした地域振興の企画立案の助言・指導 *新たに観光資源として環境整備された疏水等の箇所数:5か所(2020年度) *釣りによる地域振興を図る取組への新規指導箇所数:1か所(2020年度) (一部 ふるさと農村活性化基金活用事業)			





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)																								
◎ 農業基盤整備と防災・減災対策																									
12 農業農村整備補助公共事業費 [090603][090604]    農地整備課	農業水利施設の長寿命化、担い手への農地集積や所得向上につながる農地の整備、自然エネルギーの利用につながる農業用水を活用した小水力発電施設の整備、ため池の耐震化などの防災・減災対策、台風第19号により被災した浅川第一排水機場の復旧等に取り組みます。 【補助公共】 <table border="1" data-bbox="813 474 1369 745"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>5,817,643千円</td> </tr> <tr> <td>うち緊急対策分</td> <td>200,035千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>4,232,626千円</td> </tr> <tr> <td>うち緊急対策分</td> <td>1,128,750千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td>2,469,421千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,519,690千円</td> </tr> <tr> <td>うち緊急対策分</td> <td>1,328,785千円</td> </tr> </tbody> </table> 【受託災害復旧】 <table border="1" data-bbox="813 779 1369 846"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害復旧</td> <td>503,750千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="587 880 1495 943"> <thead> <tr> <th>R2予算 [債務負担行為額]</th> <th>13,023,440 [11,508,800]</th> <th>R1当初 [R1.9月補正]</th> <th>12,719,543 [197,179]</th> </tr> </thead> </table>	区 分	予 算 額	生産基盤	5,817,643千円	うち緊急対策分	200,035千円	農地防災	4,232,626千円	うち緊急対策分	1,128,750千円	農村整備	2,469,421千円	計	12,519,690千円	うち緊急対策分	1,328,785千円	区 分	予 算 額	災害復旧	503,750千円	R2予算 [債務負担行為額]	13,023,440 [11,508,800]	R1当初 [R1.9月補正]	12,719,543 [197,179]
区 分	予 算 額																								
生産基盤	5,817,643千円																								
うち緊急対策分	200,035千円																								
農地防災	4,232,626千円																								
うち緊急対策分	1,128,750千円																								
農村整備	2,469,421千円																								
計	12,519,690千円																								
うち緊急対策分	1,328,785千円																								
区 分	予 算 額																								
災害復旧	503,750千円																								
R2予算 [債務負担行為額]	13,023,440 [11,508,800]	R1当初 [R1.9月補正]	12,719,543 [197,179]																						
13 農業農村整備県単独公共事業費 [090603][090604]    農地整備課	土地改良区等が行う小規模な水路の補修・改修に対する補助や、緊急的に行う山腹水路の補修、地すべり防止施設の補修等を行います。 <table border="1" data-bbox="813 1077 1369 1211"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>234,168千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305,645千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="587 1279 1495 1346"> <thead> <tr> <th>R2予算</th> <th>305,645</th> <th>R1当初 [R1.9月補正等]</th> <th>305,645 [122,366]</th> </tr> </thead> </table>	区 分	予 算 額	生産基盤	71,477千円	農地防災	234,168千円	計	305,645千円	R2予算	305,645	R1当初 [R1.9月補正等]	305,645 [122,366]												
区 分	予 算 額																								
生産基盤	71,477千円																								
農地防災	234,168千円																								
計	305,645千円																								
R2予算	305,645	R1当初 [R1.9月補正等]	305,645 [122,366]																						
14 直轄事業負担金    農地整備課	国が進める伊那西部地区や竜西地区における農業水利施設の補修・更新について、地元自治体として負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="813 1473 1369 1547"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>106,448千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="587 1615 1495 1673"> <thead> <tr> <th>R2予算</th> <th>106,448</th> <th>R1当初</th> <th>223,173</th> </tr> </thead> </table>	区 分	予 算 額	生産基盤	106,448千円	R2予算	106,448	R1当初	223,173																
区 分	予 算 額																								
生産基盤	106,448千円																								
R2予算	106,448	R1当初	223,173																						










※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

林務部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 命を守る県づくりの推進								
【地】 1 みんなで支える里山整備 事業費 [100404]    森林づくり推進課	防災・減災を重点的に進めるため、ライフライン周辺の危険木の処理を前倒して実施するとともに、整備が必要な森林の間伐、里山の多面的な利活用を図るための里山整備を推進します。 【拡】 ・防災・減災のための森林整備 【拡】 ・ライフライン等保全対策 【拡】 ・県民協働による里山整備 *間伐面積5,800ha(2022年度) (森林づくり県民税基金活用事業) <table border="1" data-bbox="555 734 1503 804"> <tr> <td>R2予算</td> <td>455,000</td> <td>R1当初</td> <td>286,550</td> </tr> </table>				R2予算	455,000	R1当初	286,550
R2予算	455,000	R1当初	286,550					
2 公共治山・県単治山事業費 [100401]    森林づくり推進課	山地災害や地すべりの防止、荒廃山地の機能復旧並びに治山施設に堆積した不安定土砂等の除去を行うことにより、水資源の確保、県土の強靱化並びに県民の生活環境の保全を推進します。 <table border="1" data-bbox="555 1104 1503 1171"> <tr> <td>R2予算</td> <td>4,529,739</td> <td>R1当初</td> <td>4,533,597</td> </tr> </table>				R2予算	4,529,739	R1当初	4,533,597
R2予算	4,529,739	R1当初	4,533,597					
◎ 次代の林業を担う組織・人づくり								
【地】 3 森林経営管理体制支援 事業費 [100104]   森林政策課	林業成長産業化と適正な森林の管理を目的とした「森林経営管理制度」を推進するため、市町村が広域的な対応を図るための体制づくりや森林経営管理制度の円滑な運用を進めるための支援を行います。 【新】 ・市町村の広域連携体制に対する支援 ・市町村森林管理マニュアル(技術編)の作成 *流域単位(または地域振興局単位等)での広域的な体制整備(2020年度) (森林環境譲与税活用事業) <table border="1" data-bbox="555 1556 1503 1624"> <tr> <td>R2予算</td> <td>47,798</td> <td>R1当初</td> <td>61,893</td> </tr> </table>				R2予算	47,798	R1当初	61,893
R2予算	47,798	R1当初	61,893					
【地】 4 持続的な林業経営の確立 支援事業費 [100202]   信州の木活用課	林業成長産業化と適正な森林管理の推進に向け、森林整備の担い手としての「意欲と能力のある林業経営者」となる事業体の経営改善や技術力向上の取組を支援します。 【新】 ・森林組合の経営力向上や業務効率化等への取組に対する支援 ・経営管理体制、安全技術の向上等への取組に対する支援 *当事業による意欲と能力のある林業経営者育成数18事業体(2023年度) (森林環境譲与税活用事業) <table border="1" data-bbox="555 1955 1503 2022"> <tr> <td>R2予算</td> <td>15,273</td> <td>R1当初</td> <td>7,453</td> </tr> </table>				R2予算	15,273	R1当初	7,453
R2予算	15,273	R1当初	7,453					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 5 森林整備担い手育成確保 総合対策事業(次代の担い 手対策事業)費 [100202]  信州の木活用課	林業分野における労働力不足を解消するため、林業イメージアップのための ホームページ作成やVRシミュレーターを活用した林業体験により若年層への PRを図り、将来の林業への就職につなげます。			*本県における林業就業者2,200人(2022年度) (森林環境譲与税活用事業)
	R2予算	475	R1当初	0
◎ 林業の生産性向上				
6 スマート林業構築普及事業 費 [100202]  信州の木活用課	森林施業の効率化、高度化や需要に応じた木材生産等を可能にする革新的 な「スマート林業」を実現するため、航空レーザー測量やドローンレーザーなどICT 技術を活用した広葉樹の森林資源の管理・利用の取組や、ICT技術を高度に 活用する人材育成を推進します。			*森林調査・計画に必要な労務の2割削減(2020年度) (森林環境譲与税活用事業)
	R2予算	18,100	R1当初	18,135
【新】 7 林業イノベーション推進総 合対策事業費 [100404]  森林づくり推進課	信州の森林づくり事業を活用した造林作業に必要な設計・施行管理の省力化 を図るため、リモートセンシング技術を活用した実践的な取組を支援します。			・事業主体 県、市町村、森林組合、森林所有者等 ・補助率 定率(2/3以内)
	*実証に資する造林区域面積:120ha			
	R2予算	23,000	R1当初	0
【新】 8 信州の森林づくり事業費 (再造林支援分) [100404]  森林づくり推進課	主伐を進めることで森林資源の循環利用を図り、持続的な林業を推進するた め、主伐後の再造林等に係る費用に対して、補助率の嵩上げを行います。			・事業主体 市町村、森林組合、森林所有者等 ・補助率 85/100(嵩上げ前の補助率70/100)
	*民有林の主伐・再造林面積:147ha(2017年)→600ha(2022年)			
	*要求額は、信州の森林づくり事業(補助公共造林)要求額2,489,512千円の内数 (森林環境譲与税活用事業)			
	R2予算	48,600	R1当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 県産材の利活用の促進				
【新】【地】 9 県産材活用加速化推進事業(県産材製品コーディネーター配置事業)費 [100301]  県産材利用推進室	都市圏を中心に県産材製品の販路拡大を図るため、県内の木材加工事業者 に各種情報提供やアドバイス等を行う「県産材製品コーディネーター」を配置 します。 *素材生産量:540千m3(2018年度)→800千m3(2022年度) (森林環境譲与税活用事業)			
【新】【地】 10 県産材活用加速化推進事業(JAS製材品供給拡大支援)費 [100301]  県産材利用推進室	非住宅分野への県産材製品の利用促進を図るため、地域の核となる木材加 工事業者のJAS(日本農林規格)認証取得を支援します。 1 専門家による工場診断・助言 ・事業主体:県 2 JAS認証取得支援 ・事業主体:木材加工事業者 ・補助率:1/2以内 *支援企業数:6事業者(2022年度) (森林環境譲与税活用事業)			
【新】 11 地消地産による木の香る暮らしづくり事業(木づかい空間整備事業)費 [100301]  県産材利用推進室	民間事業者等と協働して、多くの県民に木に触れる機会を提供することで、県 産材の利用促進を図るため、オフィスや店舗等の施設の木質化の取組を支援 します。 1 民間施設等(オフィス・店舗・公共スペース)の木質化等支援 ・事業主体:民間事業者等 ・補助率:木質化1/2以内、調度品設置3/4以内 2 県有施設の木質化 ・事業主体:県 *支援箇所数:民間施設等24施設(2022年度)、県有施設11施設(2022年度) (森林づくり県民税基金活用事業)			
◎ 森林の魅力向上				
【新】 12 SDGs森林の再生発信事業費 [100406]  森林づくり推進課	G20関係閣僚会合の長野宣言の賛同者とともにABMORI(エビモリ)の植樹活 動を実施し、長野県のSDGsの取組を世界に発信します。 ・事業主体 ABMORI実行委員会 *長野宣言賛同者数:130団体(2019年度)→135団体(2020年度) (森林づくり県民税基金活用事業)			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)														
◎ 森林病虫害対策の推進															
【新】 13 松くい虫被害地森林経営管理対策支援事業費 [100403]   森林づくり推進課	森林経営管理制度に基づき、市町村が自ら管理する森林の絞り込みを行うための指標となる「松くい虫被害レベルマップ」を作成します。 *県内全域のマップ作成(2020年度) (森林環境譲与税活用事業)	R2予算	5,000	R1当初	0										
【新】 14 松くい虫被害市町村拡大防止事業費 [100403]   森林づくり推進課	松くい虫未被害市町村が行う被害監視及び被害木等の伐倒駆除に対する取組を支援します。 ・事業主体:市町村、林業事業者 ・補助率:1/3 *伐倒駆除:140本(2020年度) (森林環境譲与税活用事業)	R2予算	1,000	R1当初	0										
◎ CSF対策の推進															
15 CSF緊急対策事業費 [100503]   鳥獣対策・ジビエ振興室	地形的な要所でのイノシシ捕獲により、感染イノシシの移動抑制を図るとともに、捕獲活動における消毒徹底を図り、CSF(豚熱)ウイルスの拡散及び交差汚染を防止することで、飼養豚のCSFウイルス感染リスクの低減を図ります。 ・地形的な要所(防衛ライン)における野生イノシシの捕獲活動 ・野生イノシシの捕獲活動に使用する消毒資材の配布 *防衛ラインの機能維持:5か所	R2予算	144,614	R1当初 [R1.8月専決]	0 [90,690]										
◎ 防災・減災対策の加速化															
16 補助公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課	森林資源を有効利用するための林道等の路網整備、山地災害を防止するための治山施設等の整備、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐための間伐等の森林整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="667 1621 1086 1783"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>824,734 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>4,241,563 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>2,489,512 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,555,809 千円</td> </tr> </tbody> </table> (一部 森林環境譲与税活用事業)	区分	予算額	林道	824,734 千円	治山	4,241,563 千円	造林	2,489,512 千円	計	7,555,809 千円	R2予算	7,555,809	R1当初	7,541,608
区分	予算額														
林道	824,734 千円														
治山	4,241,563 千円														
造林	2,489,512 千円														
計	7,555,809 千円														

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)																	
17 県単独公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課	重要路線の安全な通行を確保するための林道の整備、小規模な荒廃山地等の復旧、森林づくり県民税を活用した防災・減災対策、里山整備等を目的とした森林の整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="675 409 1091 568"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>10,260 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>288,176 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>468,634 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>767,070 千円</td> </tr> </tbody> </table> (一部 森林づくり県民税基金活用事業) <table border="1" data-bbox="555 622 1498 689"> <thead> <tr> <th>R2予算</th> <th>767,070</th> <th>R1当初</th> <th>601,532</th> </tr> </thead> </table>				区分	予算額	林道	10,260 千円	治山	288,176 千円	造林	468,634 千円	計	767,070 千円	R2予算	767,070	R1当初	601,532
区分	予算額																	
林道	10,260 千円																	
治山	288,176 千円																	
造林	468,634 千円																	
計	767,070 千円																	
R2予算	767,070	R1当初	601,532															
18 直轄事業負担金    森林づくり推進課	国が進める松川入地区、小渋川地区、姫川地区における治山施設等の整備事業に対して法令に基づく負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="675 846 1091 943"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治山</td> <td>581,000 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>581,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="555 1025 1498 1084"> <thead> <tr> <th>R2予算</th> <th>581,000</th> <th>R1当初</th> <th>387,000</th> </tr> </thead> </table>				区分	予算額	治山	581,000 千円	計	581,000 千円	R2予算	581,000	R1当初	387,000				
区分	予算額																	
治山	581,000 千円																	
計	581,000 千円																	
R2予算	581,000	R1当初	387,000															